

## 「郡道」沿いに 15 建てマンション

これまでも何回かレポートしたが、名古屋市瑞穂区の閑静な住宅街に 15 階建てのマンションが建設されつつある。片側 1 車線の狭い「郡道」沿いだ。現場近くの住宅や道路には、建設反対の幟や垂れ幕が立ち並んでいる。鍼灸に通うとき、よく現場を 1 周する。近隣住民が抗議の声をあげる気持ちが伝わってくる。

写真のように建設現場前の住宅「郡道」沿いに、たくさんの写真・ポスターが掲示してある。どこかで見たレポートも拡大して並んでいる。

「瑞穂の話題」としてマンション問題が分かりやすく解説してある。狭い「郡道」両側が容積率 300%の近隣商業地域に指定され、15 階建てまでの高さを許してきたことも書かれている。

それと「抗議の住民が不当逮捕」、10月7日朝の「事件」のことも。「仕掛けられた反対運動への弾圧ではないか」、批判の声が続出していると。3月14日午後、第2回の公判が名古屋地裁で行われる。マンション建設反対運動で初めて住民「逮捕」ということで全国的にも注目されている。予定を変更してでも

傍聴に出かけたい。写真は明治 10 年代の「地籍図」。真中から右上にかけて伸びるのが、かつての「田光池」。現在もある「津賀田神社」が右、東側に見える。まだ「郡道」はないが、池左端を南北に通っているはずだ。15 階建てマンション現場も池か、それに隣接しているところだ。現場では大量の地下水をくみ上げたという。この「田光池」や「郡道」の歴史からも、15 階建てマンション問題を注視していきたい。

(2017年2月24日)

